

5 Android アプリの作成（家計簿）

平沢 太一

指導教員 小野 陽子

1. はじめに

Android アプリの作成というテーマで、現在卒業研究を行っていますが、家計簿アプリを作成していく予定です。家計簿を選んだ理由はこれから社会人として自立していくにあたって、金銭を管理することは必要不可欠なことだと感じたためです。また外出中でも使用できるようスマートフォン向けの開発を行いたいと考え、OS は開発環境が整えやすい Android を選定しました。

2. 研究概要

2.1 アプリ概要

日常生活の収支を管理できる家計簿アプリを開発します。具体的な機能としてはカレンダーを活用した集計機能や、グラフ等による視覚的にわかりやすく使いやすい家計簿を目指して作成します。

2.2 開発環境

開発ソフト

- Java Development Kit
- Eclipse
- Android SDK

使用言語

- Java

実行環境

- OS : Android 4.0

実行機種

- Android Virtual Device
- Nexus7
- GALAXY SII WiMAX

3. システム説明

アプリを起動するとスタート画面が開き、そこからカレンダーに移動します。

このカレンダーの画面を起点に様々な機能を持つ各画面・ダイアログに移動します。

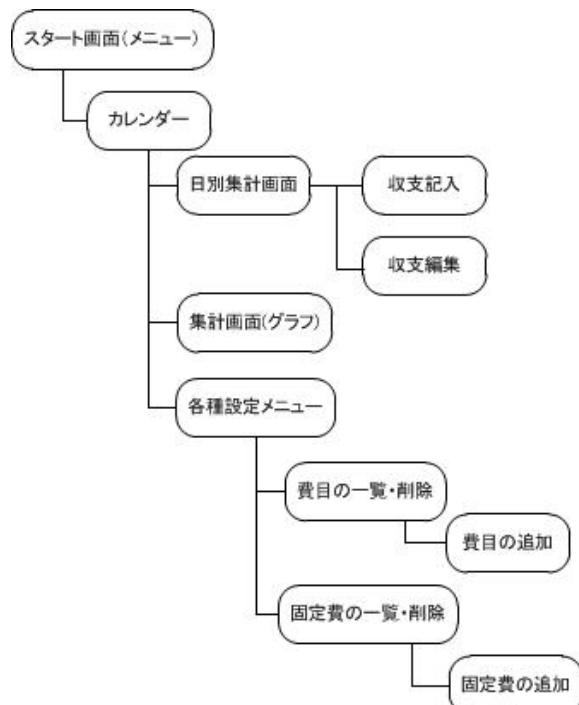


図 1. 画面遷移図

4. 各機能の説明

4.1 スタート画面

アプリケーション起動時の画面です。この画面からカレンダー画面への移動や新規帳簿の作成の画面へ移動を行います。



図 2. スタート画面

4.2 カレンダー画面

カレンダーを表示します。このカレンダー画面がアプリの基点となり集計や収支の記入画面など、各画面へ移動や、簡易集計を見ることができます。



図 3. カレンダー画面

4.3 日別集計画面

カレンダーで選択された日の収支のリストと、1日の集計を表示する予定です。またこの画面から収支を新しく記入するための収支記入画面、登録したデータを閲覧・編集できる収支編集画面へ移動できます。



図 4. 日別集計画面

4.4 収支記入画面

日別集計画面からこの画面へ移動できます。この画面では、日別集計で閲覧していた日に新しく収支のデータを追加できます。



図 5. 収支記入画面

4.5 収支編集画面

日別集計画面で編集閲覧したいデータをタップするとこの画面に移動します。この画面ではすでに登録されているデータの費目や金額を編集したり、そのデータを削除することができます。

4.6 集計画面

この画面ではカレンダー画面で閲覧している月の支出の集計を費目ごとに集計されたリストと、その全体に占める割合を円グラフで見ることができます。

5. おわりに

思うように作業が進まず予定していたよりも遅れていましたが、家計簿として当初考えていた機能は概ね実装することができたので満足しています。しかし UI 等はまだまだ改善の余地があるのでそういった部分にもっと力を入れられれば良かったです。

6. 参考資料

- 基礎から学ぶ Android アプリ開発
(渡邊 晶之 著)